

古典に学ぶ

高橋香樹

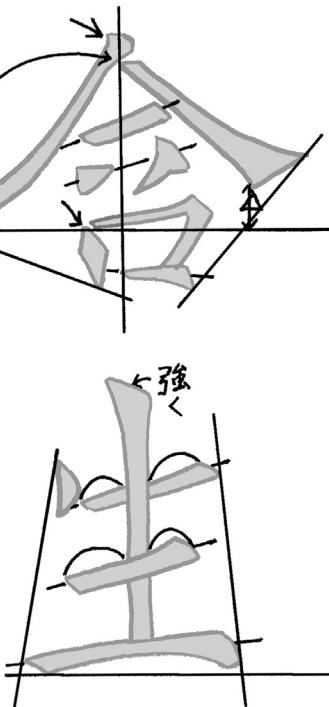
『学び方』

（六月二十二日締切）



雁塔聖教序

古典臨書課題



含

矢印の方向から入筆し、しなやかに運筆。△の部分まで力を抜かないように。二画目は軽く入筆後、じょじょに力を加え△でしっかり押さえ右へ払います。三画目右肩上がり。四、五画の点も三画目と同じ角度の位置に。六画目矢印から入筆後よく押さえ移動しながら筆を引き上げる。八画目のヨコ画はやや右肩下がり。一画目二画目の差により「舌」は右による。

生

一画目短く。二画目軽く入筆。左右の長さに注意。三画日のタテ画は起筆でしっかりと押さえ、じょじょに筆を引き上げる。五画目のヨコ画との接点では力を加えない。四画日のヨコ画やや強く、二画目と同じ方向への右肩上がり。五画日のヨコ画収筆でしっかりと押さえる。

二玄社 雁塔聖教序

出品 高校生、中学生（一般部に編入した人も出品可）
形式 半紙たて書き
締切 6月22日
発表 学生書道八月号
出品料 二〇〇円

図のように、校名、氏名、
「臨」を記入してください。
（段級は記入せず）

校名	<input type="radio"/>				
臨					

「古典」と記入



3月締切課題「今昔」総評

高橋香樹主幹評

「蘭亭序」の臨書もこれが最終回となります。行書の古典では一番有名な作「蘭亭序」はいかがでしたか。皆さんのお作を審査していく少しづつ慣れてきたのを感じます。楷書では味わえない書き方や、次へ続く意識（意連）をもてるようになったのは大切なことです。一年間を通して皆出品された人が六名、それに統いての多数回出品者をここに挙げます。皆さんのガンバリに敬意を表したいと思います。

平成二十三年度 古典臨書部

皆出品者（全一〇回）

多數回出品者

川北佳苗
山口穂純
小澤菜央
猪野真樹斗
伊東風花
吉澤由季乃
松崎理央
坂本未夢
内藤かな子
岩坂みのり
草井かな子
田中理沙
山本夢紗
飼井みのり
吉内みのり
藤寄かな子
本大夢紗
彩英子

☆平成二十四年度の古典臨書部、第一回目課題は褚遂良の雁塔聖教序「寒暑」です。（五月二十二日締切、手本・解説は学生書道四月号1ページに掲載）



高校生、中学生の皆さんの積極的なチャレンジを期待しています。

支部訪問

ふたばじゅく書道教室（恵華支部）



金子恵華先生



石田愁華先生

恵華支部は、金子恵華先生が書道塾を始めてから五十有余年になり、書道会でも伝統ある支部といえるのではないかでしょうか。

恵華支部の指導方針はいまも貫している。まずは軸。礼儀作法を身に付けさせること。字を書くだけではなく人間形成が大切である。必ず墨を磨らせ、筆の洗い方まで指導するという。

「書」は始めに線やハネの基本点画を習い、大きな字を書くことを勧め、半紙に一文字を書かせる。添削にあたってはどこがよいか、よい箇所だけに○をつけ、ほめてあげる。そのあと、「ここを直すともつ

とくなる」と指導。生徒も添削が終わると生き生きとして戻るという。更に、生徒の自主性を重んじ、生徒の発案による新しい課題に取り組むなど工夫が随所に見られる。現在は愁華先生が中心に指導されているが、先生は「ここを心地よいと思つてもらえる場所に」「楽しく皆が集中して書に取り組める塾でありたい」と語る。

年に一回開催される「書道祭」は教室を会場に行うが、この教室で開催することに意味があるという。私も二回出席させて戴いたが、三才児から高校、一般まで一年間の成果を発表し、生徒の熱気が伝わってくる。恵華支部は熱心な学びの場でありながらもアットホームな雰囲気が生まれています。生徒を引き付けていたと感じました。（高橋香樹）

○生徒数 学生80名 一般15名

○稽古 学生、一般共に週1回月3回（水・土クラス、4月より金曜夜クラス）

（中高生）学生1時間30分 一般2時間

○指導法 楽しくお稽古でき、集中して書が学べる教室。書道、学生書道の競書手本以外にもサブのお手本を用意。線の練習、短冊、団扇、年賀状（絵も描き細字を入れる。）、書き初め、市のコンクール出展、一年間の作品を展示する書道祭、漢字検定試験の実施、書画展覧会出品。

○生徒募集 タウン誌、ホームページ、口コミ

毛筆競書課題手本（六月二十二日締切）

高校かな

高塚竹堂先生書

学校名

段級

氏名

おかげと

高校漢字(楷) 平岡華雪先生書

学校名

段級

氏名

梅雨空

中学かな

川上香蓉先生書

学校名

段級

氏名

どりあまや

中学漢字(楷) 高橋香樹主幹書

学校名

段級

氏名

四文
宝房

注意 1. 会員外の出品料は1作品につき220円。

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

小学五年

石田 愁華 先生 書

学校名

段級

氏名

初夏

小学六年

石田 愁華 先生 書

学校名

段級

氏名

音波の

小学三年

加藤 洞雪 先生 書

学校名

段級

氏名

右手

小学四年

加藤 洞雪 先生 書

学校名

段級

氏名

れ雨だ

注意 1. 会員外の出品料は1作品につき220円。

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

毛筆競書課題手本（六月二十二日締切）

硬筆競書課題手本（六月二十二日締切）

高橋香凌先生書

* 高校・中学はペン又は万年筆、色は黒で書いて下さい。
(鉛筆・青インクは不可)

高校・中学

小学二年 高橋香樹主幹書

学校名

段級

氏名

高橋香樹主幹書

小学一年

学校名

段級

氏名

筆順

ノナ有有

藤原実定

月ぞ残れる	たゞ有明の	眺むれば	鳴きつる方を	ほとどぎす
-------	-------	------	--------	-------

注意 会員外の出品料は1作品につき220円。

* 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

硬筆競書課題手本（六月二十二日締切）

高橋香凌先生書

小学四年

朝日をあびると
元気が出てくる

一
十
十
出
出

筆順

筆順

小学五年

細い山道のそばを
小川が流れる

一
十
廿
廿
世

筆順

小学六年

わ	世
れ	界
て	中
い	で
る	広
英	く
語	使

小学三年

筆順
一 土 卍 吉 向 壴 壴 壴 壴 壴 壴 壴

小学一年

—
+
+
+

ひつじゅん

十一

小学二年

まつ
すぐ
な道

、「止」六首首首道道

十一

小学一年

一
十
十一
十二

1

- ※小学四年は、今月号より文字数が十四文字になります。
- ※小学生は鉛筆（2B～4B）で書いて下さい。
- ※消しゴムを使用せずに書いたものを提出して下さい。